

あやテラス

「朗読」ワークショップ2024

朗読は老若男女どなたでも取り組める素晴らしい表現方法です。声に出して読んでみることで、過去の出来事や、人物の心境が生き生きと立体的に浮かび上がってきます。

はじめての方も丁寧にご指導いたします。

ストレッチや発声、演劇テクニックを使った遊びなどで心身を整え

朗読について学んでみませんか？



講師 小栗一紅
劇作家・俳優・整体師
第13回 OMS戯曲賞佳作受賞。
俳優養成所で長年俳優の育成に携わる。
大阪や奈良で朗読や演劇の
ワークショップを定期的に開催。
一般の方が参加する朗読劇の作・演出を手がける。
波多野鶴吉さんを描いたオリジナル朗読劇
「夜をこえて」を2025年11月に綾部で上演予定。

参加者
募集!

イストワールhistoire あやテラス「朗読」ワークショップ2024

このワークショップでは、綾部市にゆかりのある波多野鶴吉さんを題材にした2つの本などをテキストにして朗読について学びます。

●「郡是 創業者 波多野鶴吉」(八幡一男 著 京都新聞出版センター 2021年出版)

●戯曲「夜をこえて」(波多野鶴吉を描いたオリジナル朗読劇 作:小栗一紅)

※ワークショップ開催を通じて、2025年秋に上演予定の朗読劇「夜をこえて」の出演者・スタッフを募っていきます。

奈良県立図書館での「朗読」ワークショップの様子



波多野鶴吉 (1858～1918)

肌着メーカーとして知られ、ペットボトル飲料のプラスチックフィルムから再生医療まで幅広く事業展開する「グンゼ」。その企業を創業した波多野鶴吉は、「地域との共存共栄」を理念に掲げ、幕末に疲弊していた地域を再生した。8歳で養子に出され、23歳で破産、創業後も、洪水、火災、大戦に遭いながらも、くじけることなく、工女を一人の人間として扱い、養蚕農家を繭の買い入れと株式で豊かにした。

概要

■日程■ ※日程は変更になる場合があります

2024年 6月30日(日) / 7月28日(日) / 8月11日(日) /
9月22日(日) / 10月13日(日) / 11月10日(日) / 12月22日(日)
2025年 1月26日(日) / 2月9日(日) / 3月9日(日)

■時間■ 10:30～12:30 (受付開始10:15)

■会場■ 綾部市図書館〈あやテラス〉
京都府綾部市青野町西馬場下35番地の1

■参加料■ 各回500円(資料代)

■内容■ 簡単なストレッチ・発声・朗読など(初めてでも大丈夫)

■持ち物■ 動きやすい服装・飲み物・筆記用具

■定員■ 20名(要予約・先着順)

予約制
単発の参加も
可能

参加方法

図書館カウンターかお電話でご予約ください。(先着順)

以下の6つの事項を申し込み用紙に記入、もしくはお電話でお伝えください。

①お名前 ②ヨミガナ ③ご年齢 ④参加ご希望日 ⑤メールアドレス ⑥お電話番号

TEL:0773-42-6980 綾部市図書館

■開館日時: 火曜日～金曜日/午前10時～午後7時 土・日・祝日/午前10時～午後6時

■休館日: 月曜日(祝日の場合は火曜日)、祝日の翌日、
毎月最終火曜日(祝日の場合は水曜日)、年末年始、特別整理日

2024年6月9日(日)から予約開始

【イストワール histoire】

大阪ガスネットワーク(株)が主催する、関西に実在した人物や実際に起こった事件などを題材にしたドラマシリーズ。OMS戯曲賞の最終選考に残った劇作家がドラマを書き下ろしています。地域に眠る物語の発掘・開発・伝承を目的に、朗読公演やワークショップを行っています。

奈良の作品は「ボツキャスト1179」で公開しています。

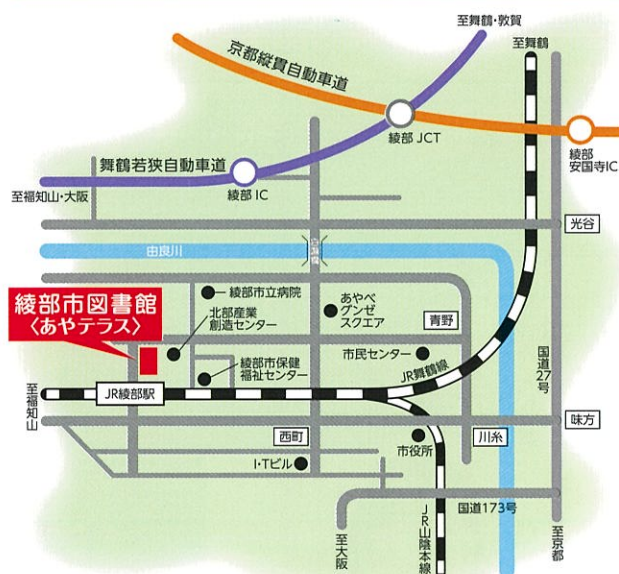
伝説の旅館、日吉館が舞台の

「ちひさきものうた」

<http://www.mbs1179.com/chiisa/>

写真家の入江泰吉の半生を描いた
「みつめればそこに」

<http://www.mbs1179.com/irie/>



アクセス: 舞鶴若狭自動車道綾部ICから車で約5分

JR綾部駅北口から徒歩すぐ

駐車場: 駐車場74台(うち身体障害者用2台)

※あやテラス利用者と北部産業創造センター利用者の専用駐車場です。

※満車の場合はお近くの駐車場をお使いください。

市営駐車場をご利用の方は、施設に設置する機械を通していただくと3時間無料です。